

4年ぶりの花火大会 西港の賑わいを創出

打ち上げ場所の西港第3ふ頭に隣接する大野辺緑地には、夕暮れ時から人が増え始め、出店エリアでは、露店に長い行列ができました。花火大会のオープニングは、音楽を愛する有志が組織し、素晴らしいアーティストを招いて、今年の4月に同地で開催された「MAIZURU PLAYBACK Fes.2023」の実行委員会による特別協賛の花火です。それに続いて、企業・団体の協賛による花火が打ち上げられました。演出が静と動の絶妙な組み合わせで終盤に向けて盛り上がりを見せ、フィナーレは、舞鶴市市制施行80周年を記念した「みんなの花火」で幕を閉じました。

なお、当日は、FMまいづるによる現地からの特別番組の放送とYouTubeによる配信もおこなわれました。

みなと舞鶴ちゃった花火大会2023概要

花火協賛…80社・団体

花火特別協賛…PLAYBACK Fes. 2023 実行委員会

大会協賛…334社

まい花火募金…112個人・団体

人出…約30,000人

お礼

4年ぶりの花火大会を成功裏に終えることができました。これもひとえに皆様方のお力添えの賜と深く感謝しております。当実行委員会では、今後も市民の印象に残り、地元への愛着が深まる花火大会となるよう努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

みなと舞鶴ちゃったまつり実行委員会



間近で観る花火



露店には長蛇の列